

平成 20 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社ヒガシトゥエンティワン
 代表者名 代表取締役社長 阿知羅 英夫
 (JASDAQ・コード9029)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 管理統括本部長 山田 佳夫
 電 話 06-6945-5611

平成 21 年 3 月期 第 2 四半期累計期間及び通期 (非連結)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 7 月 29 日付当社「平成 21 年 3 月期の第 1 四半期決算短信 (非連結)」において発表いたしました平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) の第 2 四半期累計期間の業績及び通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 (非連結) 業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期累計期間 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	9,181	287	270	138	24 円 12 銭
今 回 発 表 予 想 (B)	9,152	358	351	171	29 円 83 銭
増 減 額 (B - A)	△29	71	81	33	—
増 減 率 (%)	△0.3	24.7	30.0	23.9	—
(御参考) 前第 2 四半期累計 期間実績 (平成 20 年 3 月期)	8,773	201	189	204	35 円 57 銭

(2) 通期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	19,000	650	610	316	54 円 97 銭
今 回 発 表 予 想 (B)	19,000	659	630	319	55 円 48 銭
増 減 額 (B - A)	0	9	20	3	—
増 減 率 (%)	0	1.4	3.3	0.9	—
(御参考) 前 期 実 績 (平成 20 年 3 月期)	18,584	559	537	385	67 円 02 銭

2. 修正の理由について

(1) 第2四半期累計期間の業績予想について

売上高につきましては、前期に新設した4倉庫が順調に稼働し、中国向け高速鉄道の長尺型材の輸送及
び事務所移転業務の受注も順調に推移いたしましたが、輸送業務が減少したことにより、前回予想から 29
百万円減少の 91 億 52 百万円となる見込みです。

営業利益は業務の効率化推進による原価並びに販売費及び一般管理費等の削減により、前回予想から 71
百万円増加の 3 億 58 百万円となり、経常利益は上記の要因により前回予想から 81 百万円増加の 3 億 51 百
万円、四半期純利益は前回予想から 33 百万円増加の 1 億 71 百万円となる見込みです。

(2) 通期の業績予想について

通期の売上高については、新設4倉庫は順調に推移しておりますが、景気後退による荷動きの減少や下半
期に予定していた大型の移転・引越業務が翌期にずれることもあり、前回予想額と同額の 190 億円を見込ん
でおります。

下半期は営業総利益の低下が想定されますものの、一層のコスト削減に努めることで営業利益は前回予想
額から 9 百万円増加の 6 億 59 百万円を見込んでおります。

経常利益は営業外損益の好転により、前回予想額から 20 百万円増加の 6 億 30 百万円、当期純利益は有価
証券評価損並びに固定資産の除却損等による特別損失の計上もあり、前回予想額から 3 百万円増加の 3 億 19
百万円を見込んでおります。

なお、期末配当につきましては、当初の予定どおり 1 株につき 15 円の配当を予定しております。

※上記に記載した業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の
業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上